

女王様の暇つぶし調教
足裏で蹂躪されるのは好き？

【はじまり】

(正面)

ようこそ、私の調教ルームへ。

まあ、よくあんなネットの掲示板で奴隷になる気が起こったわね。

女王様に調教されたいドMな性癖の男子。裸の写真を添付して連絡しなさい。

ただし、奴隷とはセックスしないものとする。

セックスをしないって明記してあるのに、いじめられたいって思ったんでしょう？

がちがちに勃起したちんぽの写真を送りつけてきて。

見てほしかったのね？

女王様に、情けなく興奮しているちんぽを見せつけて、メールを送信した後も興奮は収まらず。実際にどんな調教をされるのか妄想して、何度も何度も汚い精子を無駄打ちさせたんでしょう？

(右 ささやくように)

ねえ、いじめてほしい？いじめてほしい？いじめてほしいの？女王様に情けない姿をさらして馬鹿にされたい？笑われたい？なじられたい？

くすくすくす。(笑いながら左へ移動)

知ってるのよ。お前が変態だって。マゾのどうしようもない変態豚だってこと。変態、変態、変態、変態。くすくすくすくす。ほら、こうして耳元で馬鹿にされているだけで、お前のどうしようもなく情けないマゾちんぽはみるみる固くなっていやらしい我慢汁をだらだらと垂れ流してるじゃないか。

勃起してびくびくと動くちんぽの先、鈴口がばくばくしていやらしいわね。

変態、変態、変態、変態。言葉だけでこんなにいやらしい汁を垂れ流して。

お前は本当にさいっていの変態豚奴隷ね。くすくすくす。

ふー、ふー、ふー(耳に息を吹きかける)

お耳がぞくぞくして脳みそまでしびれていくでしょう？

ふーふーふー。くすくすくす。体がビクンってはねちゃうねえ。

き、た、い、してるの？

反対のお耳も(しゃべりながら移動)

ふー。ふー。ふー。

くすくすくす。ふーふーふーふーふー。

この耳から聞こえる私の声が、お前のことを気持ちよくしてあげる。

私に声に従いなさい。私の声に従順に。

私の声には逆らえない。

耳から入った私の声が脳みそに届いて、頭の中を気持ちよく、ぐちゅぐちゅくちゅくちゅかき回してるのよ。

ほらお前、今私に脳みそを犯されてるの。

目を閉じて御覧なさい。（目隠しをします、衣擦れのような音）

（正面）

ほら、目隠しをしてあげたわ。

これでお前は何も気にすることなく、快樂だけに没頭できるでしょう？

くすくすくす。うれしい？うれしいの？うれしいなら舌を出して犬のポーズで女王様に忠誠を誓いなさい。

だらしなくよだれを垂らして、みっともないくらいに舌を出して。

私に誓うのよ？

ぼくはいやらしい奴隷です。女王様に調教していただきたくてもう興奮しています。

女王様の前では、快樂を我慢しません。ありのままの情けない姿をさらします。

ほら、言ってごらん。

うふふふ、ふふふふ。従順な奴隷だ事。

可愛いわよ。とってもかわいい。

【女王様との約束】

（右）

それでは、いい？気持ちよくなったら舌を出すこと。喘ぎ声は我慢しないこと。

女の子のようにヒンヒン鳴いて、みっともないアへ顔をさらすのよ。

お返事は？

ほら、きちんとお返事しないどころやって乳首をぎゅーっどつねっちゃうわよ。

ぎゅーぎゅーぎゅー痛い？痛い？それとも気持ちいいの？どっち？

ぎゅー、ぎゅー、ぎゅー。ふふふ、じゃあ次は優しく乳首の周りをくりくりくりくり。

くりっくりっくりっくり。右の乳首だけくりくりくりくり。

くりくりされて、もうこんなに硬くなっているわよ。指でもてあそばれて、うれしいねえ、うれしいでしょう？きもちいいでしょう？

くりくりくりくり。

（左）

左の乳首のまわりも、くりくりくりくり。優しくさわさわさわさわー。

ふふふ、ちゃんと舌を出して。感じてごらん。

くりくりくりくり。くりっくりっくりっくり。

ふふふ。気持ちいいのね。かわいいわぁ。

じゃあ、次は思いっきり固くなった乳首を、ぎゅー。ぎゅー、ぎゅー。

ギューッとつまんだまま引っ張ってあげる。ぎゅー、ぎゅーー、ほら、お前の固くなった乳首、赤くなって取れてしまいそうよ。

ぎゅーぎゅーぎゅー。

痛い？違うでしょ？きもちいいでしょ。

女王様に乳首をいじめていただけてうれしいんでしょう？気持ちいいのよねえ？

ほら、ぎゅーぎゅーぎゅー。ひっぱってー、あああん！ふふふ、声が出ちゃう？

お前は本当に変態だねえ。

でもお前は、こんなのじゃ全然満足できないのでしょう？

もっともっときつーくいじめてほしいんでしょう？

くすくすくす。（正面へ）

両方の乳首を、こうやって前からつまんであげる。

ぎゅーーーーー。

痛い？ねえ？痛いのか？

ほら、ちゃんと舌を出して。

くすくすくす。みっともない犬だ事。

かわいいわねえ。

何も考えられなくなるでしょう？

お前はただ快楽を貪るだけの淫乱な犬よ？

私の声を聴くたびに、何も考えられなくなる。

ほら？ぞくぞくしてくるでしょう？

くすくすくす。変態。変態。いやらしい変態。

（正面から左へ）

素直になりなさい。Mだと認めなさい。自分は獣だと。

女王様に飼われる家畜だと。

お前はもう人ではない。ただただ快楽のみを追求する只の変態家畜だ。

うれしいでしょう？そんなによだれを垂らして。

上の口からも下の口からも。

馬鹿になりたい？馬鹿になりたい？

なりなさい。馬鹿になりなさい。

欲望に忠実に快楽にあらがわず。馬鹿になってしまいなさい。

乳首をいじられながら、ゆっくりと耳をなめてあげましょうね。

ふー、ふー、ふー。

ぐちゅ、ぐちゅううう、ぐちよぐちよぐっぽぐっぽ。

にちやにちや、くちゆくちゅ。

んはぁ。くちゆくちゅぐちゅちゅちゅちゅ。

声を我慢しないで（ささやき）

お前はどんな声で鳴くの？

どんな声で感じるの？

どんな声で懇願するの？

ほら、聞かせて。聞かせて。聞かせて。

くすくすくす。

お前はかわいい声で鳴くのね。

ほら、もっと鳴いてごらん。我慢しなくていいから。

お前のいやらしい姿私に見せて。

全てをさらけ出して。

お前がどんな情けない声を上げて、どんなにみっともない顔で鳴いても、絶対に嫌いななんてならないわ。

そんなに乱れたお前を、私にだけしか見せないと約束したら、お前の頭がおかしくなってしまうまで快楽だけを与えてあげる。

ほら、私に忠誠を誓いなさい。

ぼくは女王様の声で感じてしまう変態家畜です。好きなだけ僕の体を使ってください。僕の体は女王様を楽しませるために存在しています。って。

くすくすくす。聞き分けのいい子ね。

（正面）

そうね、そうしたらこの目隠しはとってあげましょうね。

ほら、自分のちんぽがどうなっているかみてごらん？

いやらしいねえ。バキバキに勃起して、だらだらと我慢汁があふれて滴ってるじゃない。

女王様に見られるの興奮する？興奮するでしょう。

（右）いやらしいちんぽ・ちんぽ。ちんぽ。ちんぽ。

（左）変態ちんぽ、変態ちんぽ、変態ちんぽ、変態ちんぽ。

（正面）いつもはどうやってオナニーしてるのかしら？手でしごいて？それとも道具を使って？それともみじめに床にこすりつけているのかしら。

早く触りたくて仕方がないでしょう。

でも少し触れただけで暴発しそうね。どれくらいザーメンため込んでるのかしら。

はぁー、おまえはいやらしい変態だものね。オナニーを我慢する、なんてできないでしょう。

すぐに興奮してパンツの中に手を入れたくなってしまうのよね。

今も、触りたい？さわりたい？さわりたい？

どうなの？それともまだ我慢するの？我慢汁をだらだらと垂れ流しながら我慢する？

ふふふ、こんな状況じゃ説得力がないわ。

しごかれない？しごかれない？

女王様のこの手でしごかれないの？

あっはっはっは、馬鹿ね。お前は本当にバカ。よく考えてごらんなさい？

女王様の手でそんな汚いちんぽ触るわけないでしょう。

ほら、そんなに気持ちよくしてほしいのなら、ゆっくりと横になちなさい。

床にあおむけに寝そべって…どうされるのかわかるわね。

【ヒールでいじめてあげましょう】

我慢汁で汚れたお前のちんぽ。そんないやらしいダメちんぽは足だけで十分。

ピンヒールで踏みつけられるの、怖い？

ふふふ、おびえる顔もかわいいわね。

でも不思議、おびえているはずなのにどうしてお前のダメちんぽはまだ勃起しているの？

どうして興奮しているの？

こうやって、乳首にヒールが当たるように…

ぐりぐりぐりぐりー。

ふふふふ。何声我慢してるの？痛い？痛いの？んん？よく聞こえないわ。

ぐりぐりぐりぐりぐりー。

じたばたと動いて、ふふふ。そんなにうれしいのね。

それじゃあ反対の乳首も踏んであげましょうね。

ぐうぐりぐりぐりぐりぐりー。

ふふ、きれいに赤い跡がついて、キスマークみたいで素敵ね。

もっとあとをつけてあげましょうね。

うれしいでしょう？女王様の所有物だって印をつけてあげるの。

ぐり、ぐり、ぐり、ぐり。

ぐり、ぐり、ぐり、ぐり。

ちくびから、だんだんと下へ下へ

あばらを通って、ぐり、ぐり、ぐり、ぐり。

ああ、痛い？痛いの？それとも気持ちいい？

いつ強く踏まれるかわからないから、緊張するでしょう？

でももっと緊張してしまうのは、このヒールがどんどん下に下がってきてること。

下腹部へ、そして、びんびんに勃起したペニス、ふふふふ。そして、男の急所の金玉。

金玉をヒールで踏みつけられたら、お前どうする？

絶叫してしまう？それとも気絶してしまうかしら。それとも赤ちゃんのようにお漏らしを
してしまう？

ふふふふ、見たいなあ。そんな姿。恐怖と痛みで絶望した表情。さぞかわいいのでしょうね。

そして私に懇願するのでしょうか、お願いですからそれだけはやめてくださいって。

こんな細いヒールで踏みつけられたら金玉つぶれてしまうものね。

ほら、おへその上を通って、ぎゅーっとかかとに体重をかけて。

くすくすくす。いたい？まだ平気よね。ならきっと金玉も耐えられるんじゃないかしら。

怖い？ねえ。怖いのか？

可愛いばくちゃんの金玉つぶれちゃう？潰されちゃう？ああ、そんなに腰を引いておびえて。

かわいいわねえ。こわいの？こわいのね。ふふふ。

大丈夫よ、お前のこの汚い金玉にはこれからたくさん働いてもらわないといけないのだから。

でも、期待してしまったでしょう？

女王様から二度と他の女とセックスできない体にされて、一生忠誠を誓う自分を想像して。

そばに居たいと思ったでしょう？ずっとずっと永遠に私のおもちゃでいたいと思ったでしょう？

ふふふ、素直な奴隷は大好きよ。かわいいわね。

【パンスト越しに踏みつけ】

ほら、ヒールを脱いであげる。

蒸れたガーターストッキング。これでお前の可愛い顔を踏みつけてあげるわ。

ぐりぐりぐりぐり。ふふふ、どう？女王様の蒸れた足で踏みつけられる気分は？

うれしい？それとも情けない？幸せ？恥ずかしい？

くすくすくす。ほら、この非日常を楽しみなさい。快樂におぼれて、獣になりなさい。

どんなお前でも、私は受け止めてあげるのだから。

ほら、女王様の蒸れた足のにおい。ガーターストッキングに包まれてる足のにおい。かいでご覧。ふふふ、このまま舐めて。

女王様の蒸れた足を、ガーターストッキング越しに舐めるの。

足の指をしゃぶって、丁寧に舐めあげなさい。ほら、ふふふ。あん。

そんなに足が好き？

小足で顔を挟んであげるわ。ぎゅむ。ぎゅむ。ぎゅむー。くすくすくす。

ほっぺたを、ぐりぐりぐりぐり、ぐりぐりぐりぐり。ふふふ。

わかってるわ。これだけでは物足りないのでしょうか？

挟まいたいのはどこ？ストッキングでこすられたいのはどこ？

足の親指で、つつつつーっと乳首をなぞって。

ほら、ナイロンで擦れて。ああ、きもちいいねえ。ふふふ。

女王様のおまんこが見えてしまいそうね。

ふふ、ぷっくりとした割れ目が見えるかしら？

かわいいお前のためにパンティーは脱いであげたわ。

でも残念ね、お前はただの奴隷。

この女王様のおマンこには触れることすら許されないの。

こうやって偶然に見せつけられて、それを拝むだけ。

触ることもできない、ましてや入れるなんてどんでもない。

お前の子の変態ちんぽ。童貞なんだろ？

変態童貞ちんぽは大人になれないまま。

女のおマンこの中を知らずに、こうやって足裏だけでごしごしくちゅくちゅ、ごしごしくちゅくちゅ、ごしごしくちゅくちゅ。

手で触ってもらうこともできないの。

ふふふ、おマンコ見たくて必死なんでしょ？おちんぽをこする瞬間に少しでもおちんぽ越しに見えるかもね。

ぷっくりとした赤い割れ目、男のおちんぽを咥え込む割れ目。

でも今はぴったりと閉じていて、お前を迎え入れる気がないの、わかるでしょう？

残念ねえ。あはははは。お前の童貞ちんぽ入れるくらいなら、バイブやディルドを入れた方が数百倍ましね。

お前なんて足で十分。ぐにぐにぐにぐに、ぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅ。

ほら、よく見なさい

私の柔らかい両方の足裏にお前の汚いちんぽが挟まれて

グニグニグニグニ、グニグニグニグニ。

ああ、見てごらんこうしている間にも我慢汁がどめどなく溢れて

私の足を汚していく

ストッキングにお前の我慢汁で のシミが広がっていく

嬉しい？嬉しいでしょう

お前の我慢汁で女王様の足を汚しているのよ？

ずいぶん腰が動いているわね。顔もだらしなく弛緩して。

いいわよ、そのみっともないアへがお。もっと晒しなさい。

でもまだイってはダメよ？

なに自分だけ楽しんでいるの？

もっと私の前でよがりなさい

もっと私の前で顔を歪めなさい

快楽で顔を歪めてごらんなさい

だらしなく口を開けて舌を出しなさい

よだれを垂らしながら懇願なさい

いかせてください

子種汁出させてください

我慢できなくてパンパンになった金玉から子種汁出させてください

足で踏まれて嬉しいと全身で表現なさい

緩みきった顔をもっと晒して。

イきたい？イきたいねえ。でもいってもやめないわよ。

ぐにぐにぐにぐに、お前の変態ちんぽこすり続けてあげる。

あっはははは、かわいいわねえ。その困ったような嬉しいような顔。

くすくすくす。まさか、足だけ。なんて思いもしなかったでしょう？

くすくすくす。童貞なんでしょう？童貞。変態。ドMのお前が女王様とセックスできるなんて、そんなはずあるわけないでしょう？

一瞬でもセックスできると思った自分の頭を恥じるといいわ。情けない。自分の立場をきちんとわきまえなさい。

ほら、足は休まないわよ。もうぐちゅぐちゅじゃない？腰ビクンビクン跳ねつかせて。

罵倒されるのがうれしいの？変態。お前みたいな変態ドM男は一生セックスなんてできないわよ。足で踏まれて喜ぶような変態奴隷ちんぽ、女が受け入れるわけないでしょう？

変態、変態、変態、変態。

あははははは。情けない。ほら、もっと。もっとよ？舌を突き出して。

今から特別に、自分で乳首をいじることを許可するわ。でも、わかるわよね。これは命令よ。両手で片方ずつ、乳首をコリコリつまみなさい。

舌を突き出して、声を我慢することは許さない。

女王様の足裏で変態奴隷ちんぽぐりぐり挟まれながら。自分で両方の乳首をコリコリして。

ほら、いやらしいねえ。舌を突き出しながら感じている姿。

いやらしいわあ、変態ね。気持ちいいんでしょう？気持ちいいですって言ってごらんない？

童貞ちんぽ気持ちいです。童貞ちんぽ感じますって。

ああ、ほら、お前のちんぽビクンビクンと脈打ってそろそろ限界みたいね。

(耳元右から回り込んで左へ) イキタイ？イキタイ？イキタイ？イキタイ？イキタイ？イキタイ？イキタイ？イキタイ？

まだ駄目よ。くすくすくすくす。

女王様がカウントしてあげる。

大好きでしょう？

行くときは女王様いきますって絶叫しながら行きなさいね？

いいわね？

10、ぐにぐに休まないわよ。

9、土踏まずで先っぽのふたをするように…

- 8、こしこしこしこし
- 7、優しくと強くを交互に
- 6、くちゆくちゆくちゆくちゆ
- 5、ああ、もう腰が浮いてしまっているわね
- 4、いやらしいお顔もっと舌を突き出して
- 3、ぐちゆぐちゆぐちゆぐちゆ
- 2、変態ちんぽ
- 1、いきなさい
- 0、いけ！いけ！いけ！

くすくすくす。どびゆどびゆすごいわあ。痙攣しちゃって。
まだ出てる。くっさい精液まき散らして。
白目向きながら思いっきり叫んでいけたわね。

【二度目の射精】

見てごらん。女王様の足。お前の精液が飛び散って、汚れてしまっているわね。
この精子をローション代わりに…
くちゆくちゆくちゆくちゆ。
終わらない。そう言ったでしょ？
ふふふ、気持ちよく行けたのにまだ続くの、つらいわよね。
くちゆくちゆくちゆくちゆ。くちゆくちゆくちゆくちゆ。
さっきよりもびくびくして。敏感になってるから、つらいでしょう？
ナイロンの刺激が童貞の刺激に弱いおちんぽには、つらいのよねえ。くすくすくす。
言ったでしょう？お前は私の奴隷、おもちゃなの。お前を楽しませる時間じゃないの。この時間は、女王様である私を楽しませる時間なのよ。
お前はされるがままではいけないの。みっともない姿をさらして、私のことを楽しませて満足させないで。
ほら、この金玉ね。ここから子種汁をたくさん出して無駄打ちさせるのね。
ふふふ、足でいじるんだもん力加減が難しくって。潰してしまったらごめんなさいね。ふふふ。くすくすくす。
お前の痛みも快樂も、私の足先一つ。ふふふ。
金玉をさわさわしながら、亀頭の先っぽぐにぐにして。ほら、こしこしこしこし、こしこしこしこし。くすくすくす。
ああ、さっきいったばかりなのに、こんなに硬い。
どれだけため込んでいたの？
つらそうな顔をする割におちんぽ喜んでるのはどうして？

おちんぽうれしいでしょう？

おちんぽうれしいからこんなに硬くなってるのよね？

くちゅくちゅくちゅくちゅ。くちゅくちゅくちゅくちゅ。

ぐにぐにぐにぐに、ぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅ。

ほら、また自分で乳首をつまみなさい。強く引っ張って痛いくらいに。

舌を突き出して、もっともっとよ？

強く、優しく、強く、優しく、ぐにぐにぐにぐに。

ああ、またいきそうね。今度は我慢しなくていいわ。

思いっきり叫びながら汚い精子まき散らしなさい。

ほら、いけ！いけ！いけ！いけ！！

【汚れた足を舐めなさい】

んふふふふ、すごい出したわね。2回目なのに。

見てごらん、こんなに汚して。

くんくんくんくん、いやらしいにおい。部屋中にいやらしいにおいが充満してるわ。濃いオスの匂いね。

この汚れた私の足、どうすればいいのかわかるわよね。

舐めろ。舐めなさい。

私の命令は？絶対。そうよね。

あん、上手よ。くすくすくす。ひざまずいて足を舐めるの。

お前の汚い精子で汚れてしまったからね。

どう？ストッキング越しの私の足は。変態精液の味しかない？ふふふ。

たくさん出したものね。

もっと音を立てていやらしくなめとるのよ。

丁寧に、足の指をしゃぶって。うん、そう。そうよ。犬らしく、下から舐めあげるの。

どう？変態精液の味。

苦いかしら？それとも生臭い？ふふふ。

私の足と交じり合っていていやらしい味になっているでしょう？

2回も射精をさせてもらった挙句、女王様の足を舐めさせてもらえるなんて、お前は本当に幸せな奴隷ね。

くすくすくす、変態。変態。変態奴隷。かわいいわねえ。

ほら、足の指でお前の口の中まで犯してやるよ。

ぐちゅぐちゅ、苦しい？苦しいの？涙目になって。嬉しくて泣いてるの？あははははは。

お前みたいな童貞で変態で、気持ちの悪い奴隷は私くらいよ？こうやって遊んであげるの。

乳首も、おちんぽも、口の中も犯されて、いやらしい顔をたくさんさらけ出して。

舌を突き出していくのは気持ちよかった？この舌で、女王様の足を掃除までさせてもらえ

て、嬉しいねえ。ほら、ちゃんと口を開けないと喉奥まで足を突き入れるわよ。
くすくすくす。苦しいでしょう？息ができないでしょう？覚えておきなさい。この苦しさを。

女王様に呼吸まで管理されているのだと。認識なさい。

お前のすべては、私に管理されている。わかった？くすくすくすくす。

【最後に約束】

お前に次回まで命令をしてあげようね。

「私の前以外で一切の射精を禁じる」わかった？

そのかわりお前が私のところに来た時には、このいやらしくてだらしのないいき顔を褒めてあげる。

お前の汚い精子がどこまで飛ぶのか、どうやって痙攣するのか。行くときのアナルはどうなっているのか。じっくり見てあげるわ。

いい子ね。

今日は疲れたでしょう？ゆっくり休みなさい。そして家に帰ってシャワーを浴びるとき、鏡に自分の裸を映しなさい。

どこをどう女王様に踏みつけられたのか。足でねぶられたのか。思い出すのよ。

思い出すといやらしいお前のちんぽはきっと大きく硬く勃起するでしょうね。

さっきあんなにたくさんの精液を吐き出したのにもかかわらず。

際限なくいきたくなくて触りたくてしごきたくてたまらなくなるでしょう。

でもダメ。我慢汁をだらだら垂れ流し、テラテラといやらしく光らせても、けっして触ってはだめ。

一度触ってしまえばはじけ飛ぶようにたかが外れて、だらしのないお前のちんぽはいつてしまうでしょう？

許さない。許さない。許さない。許さない。

いい？これは命令。私の前以外での一切の射精を禁じる。いい？私の前以外での一切の射精を禁じる。言ってごらん。復唱して。

私の前以外での一切の射精を禁じる。そう、これは命令。

私がお前にかける呪いよ。私の前以外では気持ちよくなることは許しません。

ふふふ。いい子ね。

ちゃんと女王様との約束守って頂戴ね。

それじゃあ、次回の調教楽しみにしてるわ。